記者発表(資料配付)				
月/日	担当課・班	TEL	発表者名	同時発表(配布)先
(曜日)	担当床。班		(担当係長名)	四时光双(配加)儿
6/28	文化財課	(内線) 5764	課長 村上裕道	<i>†</i> 2 ]
(火)	文化財班	(外線) 078-362-3784	副課長兼班長 山下史朗	なし

大手前大学と兵庫県教育委員会による「ひょうごの歴史文化遺産の地域振興への活用に資する調査・研究に関する協定」の締結について

このことについて、7月5日(火)午前10時00分から、教育委員会室にて調査・研究に関する協定調印式及び記者発表を行います。

- 1. 調査・研究に関する協定調印式及び記者発表
- (1) 日 時 7月5日(火)午前10時00分~ 調印式 午前10時10分~ 記者発表
- (2) 場 所 教育委員会室(県庁3号館10階)
- (3) 出席者 兵庫県教育長 高井 芳朗 (たかい よしろう) 大手前大学長 鳥越 皓之 (とりごえ ひろゆき)

# 2. 概 要

兵庫県教育委員会と学校法人大手前学園大手前大学が、ひょうごの歴史文化遺産の地域振興への活用に資する、調査・研究及び公開・普及活動を促進するため、以下の内容の交流協定を締結する。

- (1) ひょうごの歴史文化遺産に関する共同調査・研究
- (2) ひょうごの歴史文化遺産に関する各種普及啓発活動
- (3) 機関相互の人的交流

今後、この交流協定に基づき、ひょうご歴史研究室と大手前大学史学研究所で「赤松氏と山城関連調査研究」について、別途覚書を締結して調査研究を進める。

### 3. 赤松氏と山城関連調査研究

平成27年4月に県立歴史博物館に開設した「ひょうご歴史研究室」では、研究テーマとして、当初から3つのテーマ、「播磨国風土記」「赤松氏と播磨の山城」「たたら製鉄と千種鉄」の調査研究に取り組んでいる。平成28年度は、「赤松氏と播磨の山城」について、現地調査や文献調査を行い、講演会、フォーラム、研究紀要等で研究成果を重点的に発表する予定。

### 4. 過去の大手前大学と協定等

平成15年2月27日「兵庫県所在文化財の研究と公開に関する交流協定書」締結 平成15年2月27日「「兵庫県内文化財データベース」構築に関する覚書」 平成16年1月13日「赤松守護屋形の総合的研究に関する覚書」

※ 平成18年度末で協定終了

兵庫県教育委員会(以下「甲」という。)と学校法人大手前学園大手前大学(以下「乙」という。)は相互の連携を図り、兵庫県を語る上で欠くことの出来ないテーマや、地域の特色を象徴する事象など、重要で広域的なテーマ(以下「ひょうごの歴史文化遺産」という)を対象とした研究活動及び公開活動を促進するため、次の条項によって交流協定を締結する。

# (趣旨)

- 第1条 甲及び乙は、相互の立場を尊重し、次の交流を推進する。
  - (1) ひょうごの歴史文化遺産に関する共同調査・研究
  - (2) ひょうごの歴史文化遺産に関する各種普及啓発活動
  - (3) 甲及び乙に所属する機関(学生を含む)相互の人的交流

#### (覚書の締結)

第2条 本協定に伴う具体的計画の遂行にあたっては、甲及び乙の協議のもとに別に覚書を 締結する。

(変更)

第3条 本協定に変更がある場合は、甲及び乙の協議のもと定めるべきものとする。

(協定の有効期間)

第4条 本協定は、協定締結の日から発効し、有効期間は協定締結の日からその年度の末日 までとする。ただし、本協定の有効期間満了の日から2ヶ月前までに甲又は乙から異議の 申し出のないときは、さらに1年間更新するものとし、その後も同様とする。

この協定の締結を証するため、本協定書2通を作成し、甲及び乙はそれぞれ1通を保管する。

平成28年7月5日

甲 兵庫県教育委員会

教育長 高 井 芳 朗

乙 学校法人大手前学園 大手前大学

学 長 鳥 越 皓 之